

平成30年10月

美里町教育委員会臨時会議事録

平成30年10月教育委員会臨時会議

日 時 平成30年10月10日（水曜日）
午前9時33分開議

場 所 美里町役場南郷庁舎206会議室

出席者 教育委員（5名）

	教 育 長	大 友 義 孝
1 番	教育長職務代理者	後 藤 眞 琴
2 番	委 員	成 澤 明 子
3 番	委 員	留 守 広 行
4 番	委 員	千 葉 菜穂美

欠席なし

説明員 教育委員会事務局

	教育次長兼教育総務課長	佐々木 信 幸
	参事兼学校教育環境整備室長	佐 藤 功太郎
	教育総務課課長補佐	角 田 克 江
	学校教育専門指導員	木 田 真由美

説明員

	国際航業株式会社	河 村 太一郎
	国際航業株式会社	増 戸 保 明
	株式会社楠山設計	吉 島 太 一

傍聴者 なし

議事日程

- 第 1 議事録署名委員の指名
 - ・ 協議事項
- 第 2 平成30年度学習・生活習慣調査について
- 第 3 美里町学校再編について（継続協議）

- ・ その他
-

本日の会議に付した事件

第 1 議事録署名委員の指名

- ・ 協議事項

第 2 平成30年度学習・生活習慣調査について

【以下、秘密会扱い】

- ・ 協議事項

第 3 美里町学校再編について（継続協議）【秘密会】

- ・ その他

午前9時33分 開会

○教育長（大友義孝） それでは、ただいまから平成30年10月教育委員会臨時会を開会いたします。

本日のご出席の委員につきましては4名全員でございます。教育長も出席でありますので、本臨時会は成立いたしております。

それでは、会議を進めますが、議事日程のとおり進めさせていただきます。

日程 第1 議事録署名委員の指名

○教育長（大友義孝） 日程第1、議事録署名委員の指名でございます。

今回の委員の指名は、1番後藤委員、2番成澤委員をお願いいたします。

協議事項

日程 第2 平成30年度学習・生活習慣調査結果について

○教育長（大友義孝） それでは、協議事項でございます。

日程第2、平成30年度学習・生活習慣調査結果について協議でございます。

前もって委員の皆様にはお渡しをしておりました。A3判刷りの両面の部分であります。広報みさと10月号で全国学力学習状況調査の結果をお知らせしたところございました。あわせて、生活習慣の部分についても、今度は全戸ではなくて、学校を通し保護者の皆さんにお知らせをしたいということでございまして、学校教育専門指導員のほうで資料を作成したというところがございます。これを、まず今日協議をいただきまして、来週校長会がございまして、その席上で学校長にこれを渡して、プリントしていただき、保護者にお知らせをしたいということの内容でございます。前もってお渡ししておりますので、この辺文言とか、もし修正がございましたら教えていただきたいなと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

いかがでしょうか。項目的には、両面刷りで表がかなり多いのですが、中身は小学校用と中学校用と2種類になってございます。数字については、先日の教育委員会でお知らせしたとお

りでございます。いかがでしょうか。後藤委員、お願いします。

○委員（後藤眞琴） 今までこういうことをしていなかったもので、すごくいいことでないかと思うんですけども。ただ気になる点は、例えば、ここからはわからない、最初の小学校の最初のところ、1のところ、同じ学校でも学年によって達成率には差があるようですって、具体的にはどんな点がなのか、そういう質問なんかが、問い合わせなんかがあった場合に、どのようしたらいいのか。それからもう一つ、今回、次の2番目の学習内容実施率のところでは、今回全学年とも宿題100%だった学校は2校でしたと。それはどこなんだとか、そういうことが問い合わせがあった場合にどういうふうな対応をしていくのかを考えた上で、これ、もっと詳しく出してもいいんでないかって、一方ではあるんですけども、もし出しちゃった場合に、そういう問い合わせにどういうふうに対応していくのかっていうことを考えた上で、入れるかどうか。それから僕、全然わからない、2ページ目の一番下の、前頭葉、脳の働き云々なんですけど、これは普通に言われていることなんですか。もう、学問的に立証されて、ゲームに夢中になればその効果がたちまち消されてしまいます、境界は1時間ですって、これは脳に関する研究の学会でもう定説になっていることなんですか。

○教育長（大友義孝） 言い切ることができるかということですね。

○委員（後藤眞琴） 中学生の場合も同じように書いてあって。

○教育長（大友義孝） 脳の前頭葉、ありますね。そうですね。

まず、1点目の問い合わせがあった場合の対応といった部分については、ここではあえて学校名全部載せていないので、問い合わせがあるということももしかしたらあるのかもしれませんがね、保護者から学校に対して。その場合、どことどこですっていうことで教えていいのかわかっていうことですよ。

○委員（後藤眞琴） 教育委員会にもあるかもしれませんね。

○教育長（大友義孝） そうですね。成澤委員さん。

○委員（成澤明子） これは、それぞれのご家庭に学校を通してお渡しするっていうことかなと思いますけれども（「はい」の声あり）、そうした場合に「学びの秋にご家庭のご協力を」となっていますけれども、やっぱり学びの主体は子供であり、その子供を育てている家庭にあるわけで、私たち教育委員会とか学校とかというのは、子供たちが健やかに成長するのを手助けするとかお手伝いしているということになると思うので、だからテーマにして「学びの秋にご家庭のご協力を」というのは、ちょっとどうかかなと。最初の文章を読んだ場合に、どんな生活環境が望ましいのか学校とともに考えてくださいというのが何か趣旨のように思うんですけど

れども、そうすると「学びの秋です、お子さんの生活の様子はどうでしょうか」みたいな感じで呼びかけるのであればいいとは思いますが、これではどうかなと思いました。それが一つと、データが、情報として、実際に美里の子供たちがどうなのかっていうもののデータが表にしてあらわれているわけなんですけど、果たして大方の保護者の皆さんは見るときに抵抗はないかなという心配みたいなものを持ちました。フォントからしてゴシックですし、最初から、上からこう言われているような（「かたい」の声あり）感じを受けました。（「なるほど」の声あり）切実な思いを伝えることは大事だと思うんですけども、それをもう少し、生のままのところも必要な部分も実際はあるんですけども、もう少し何というか、かみ砕いてとかまとめるといふか、思いを伝えていくような形がいいのではないかなと思いつつ見せてもらいました。

○教育長（大友義孝） ありがとうございます。全部伝えようとするとなんか表がこういうふうになってしまうということなんですね。

千葉委員さんから見たときどうなんですかね。

○委員（千葉菜穂美） そうですね、考えた先生の思いだけが伝わってくるような気がして。家庭にこれを配られたときに、やっぱり何か、できる人はできるよねっていう感じに見ると思うんですよ。だからこんなにいっぱいじゃなくて、回数を分けて少しずつ情報を渡すというのはどうなのかなと思ったんですけども。一気にこの量の情報をもらっても、何をどのように改善していけばいいのかわからないと思うので。まず今回は大事な、スマホについてとかインターネットのことだけで、次に学習習慣とか。何か子供たちが、学校からも家からも勉強しなさいということを散々言われていると思うので、教育委員会からも言われたらとっても大変なんじゃないかなと思います。なので、そっちのほうは学校にお任せといふか、こっちのインターネットのほうだけ取り上げてもいいんじゃないかなと思ったりしたんですけど。

○委員（成澤明子） やっぱり、具体的な指導というのは学校の大きな仕事だから、教育委員会が改めて上から言うこともないですよ。

○委員（千葉菜穂美） そうですよ。子供たちはもううんざり、そしてまた親に言われる、悪循環というのが起きるような気がします。（「なるほどね」の声あり）

○委員（後藤眞琴） これ、広報にも載せるのかと思ったんですけども、そうではなくて学校だけですか。

○教育長（大友義孝） 学校だけで、保護者に渡してもらおうという趣旨で作ったものだと思います。今回、千葉委員さんが言われるように、今回見て、これだけは見てほしいというのはイン

ターネットの、6番と7番かな、どれくらい持っていらっしやって、どれくらい使われているかというのが。だけでいいのかな、もしかしたら。表のほうの部分を見たら、やっているのにまたみたくないっていうふうに思われることもあるのかな、確かにね。留守委員、どうですか。

○委員（留守広行）　そうですね。学校の勉強時間等は、常に報告いただいているということは、学校でも授業参観終わってからの保護者との懇談会の中でも十分に材料としてお話しはしていただいている項目だと思うんです。ですので、教育委員会としてやっぱり何か1つの気がかり、今言われているスマホの使い方等々の、1つ絞ったところの焦点で、保護者の皆さんに、ご家庭に問いかけていくのがいいんじゃないかなとは思いますが。

○教育長（大友義孝）　なるほど。成澤委員、どうぞ。

○委員（成澤明子）　何か引っかかっていたんですけども、千葉委員さんとかのお話を聞いて腑に落ちたような感じなんですけれども、やっぱりこういったことは、保護者に対してあるいは子供たちに対して皆さんの状況はこうなんだけれども、よりよい生活環境を整えていけばもっと学力も向上するんだよというようなことを働きかけるのは、教育委員会ではなくてやっぱり個々の学校の先生方のお仕事だと思うので、お仕事を奪うことにもなりますよね。

○委員（後藤眞琴）　学校と教育委員会の関係で、学校の運営に対して教育委員会はどこまで関与できるのかということがありますよね。あくまでも学校の運営というのは校長先生を中心していくものだというふうに僕なんかは理解しているんですけども。例えば、ここに述べられているように、今までこういうことはなかったと。校長会なんかのときにこういうことを各学校でしてもいいんでないかというような、一応教育委員会から提案して、それで例えば、各学校の状況が、この前の話では自分の学校だけの状況しかわかっていないような状況なので、その資料は教育委員会として提示しますという形で、今成澤委員がおっしゃったように、あくまでも学校でもらうと。その辺のところというのは。

○教育長（大友義孝）　そうですね。この表自体は、各学校9校、小学校6校中学校3校で、それぞれの学校単位では把握はしているんです。美里町全体を見たときにどうなっているかというのは、多分この集計表がこれなんです。ですから、学校の先生方にお上げする部分はこれでいいと思うんです。ただ、その中から保護者の皆さんにお伝えしたいことという部分についてはこの部分なんですよということを分けて考えればいいのかと。確かに、前段の部分については、教育委員会としては毎月のように出てきますけれども、学校としては自分のところしかわからない。それをお知らせするという意味ではいいのかもしれないですね。

どうでしょうか、これ、一応学校のほうにはこのまま、文言はもちろん修正すべきところは

ありますけれども、それは学校用として出すと。教育委員会から示すと。学校から保護者にお示ししていただく部分については、6と7が今回の中心のような気がしますから、6、7を美里町全体ではこうですよという形でお示しをする。そういうことではいかがですかね。（「はい」の声あり）よろしいですか。後藤委員、どうぞ。

○委員（後藤眞琴） 先ほど申し上げたことなんですけれども、この6、7の2ページ目の最後にある、これ、誰かが学会の、脳に関する研究の学会の定説になっているのかどうか、これをこういうふうな形だったら、こういう著書に誰々がこう言っていますって上げておいたほうがいいのかも。

○教育長（大友義孝） 学会の定説であれば、下のほうに米印か何かでこういうふうなことがありますというような注釈ですね。

○委員（後藤眞琴） これは、こういうふうに言われているのかもしれませんが、こう言われていることの根拠となるものを示しておいたほうがいいんじゃないかと。著書があればね。

○教育長（大友義孝） わかりました。そのようにこれは調査して、その辺のところは整理をさせていただくと。それから、字体ももう少しね、ソフトな印象でやるような形で、ちょっと考えてみたいと思います。よろしいですか、そういうふうな方向で出すということで。

○各委員 「はい」の声あり

○教育長（大友義孝） では、あと後ほど整理した暁には、後で報告になるかもしれませんが、委員の皆さんにはお渡ししたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは、日程第2の平成30年度学習・生活習慣調査については終了させていただきます。

では、ここで若干休憩を挟みまして、日程第3のほうの準備をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

休憩 午前9時54分

再開 午前9時59分

○教育長（大友義孝） それでは、休憩を解きます。

出席委員4名、教育長1名、成立しております。

【秘密会】

・協議事項

日程第3 美里町学校再編について（継続協議）

【秘密会】終了

午前11時30分 閉会

上記会議の経過は、事務局教育総務課 角田克江が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

平成 年 月 日

署名委員 _____

署名委員 _____